

① 学習指導案

プログラム	No. 「 地域カルタ 」
単元名 (全 時間)	大すき いっぱい わたしたちのまち
学習のねらい	自分たちの地域を探検する活動を通して、地域に親しみや愛着をもつことができるようにする。
学習内容	1 地域にいる人や場所について考え、興味をもつ。 2 地域を探検する。 3 探検で発見した町の「いいね」についてまとめる。 4 地域のよさを伝えるかるたを作る。
参考資料 準備品 実施場所等	・地域の方面別地図 ・かるたカード

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
1 2	・自分たちの地域にいる人や お気に入りの場所を出し合い ながら、探検への思いをもつ 。	・登下校の時のことなどを想起さ せ、身近な人や場所を思い出すよ うにする。 ・みつけたよカードに絵や文で表 現できるようにする。	地域には、自分や 友達が好きな人や 場所がたくさんあ ることに気づく。
3 4 5 6 7 8 9	・方面別に地域を探検し、発 見したことを地図に書き込む 。 ・気づいたことや思ったこと を伝え合う。 ・いろいろな時期のまちの様 子を知る。	・外を歩く時に気を付けることを 確認し、安全に探検できるように する。 ・気付きをすぐに書けるように、 下書きメモをもたせるようにする 。 ・発見カードを地図に貼り、視覚 的に共有できるようにする。 ・いろいろな時期にまたがり、町 探検をする。	・地域には、すて きな人や場所があ ること、まだ知ら ないことがあるこ とに気づいている 。
10 11 12	・かるたを作って、まちの「 いいね」を伝える。	・自分が感じた地域のよさを話し 合い、かるたで伝えることを決め られるようにする。	・地域のよさを実 感し、進んでかか わろうとしている

<留意点>

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立西本郷小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
2	教室	地域にいる人や地域にある場所について、話し合い、町探検への意欲をもつ。		自分が行ったことのある場所や、知っている場所を積極的に伝えていた。友達の話から、自分の知らない場所や人に気づき、興味をもっていた。
7	地域	地域を探検し、「まちのおすすめ」を発見する。		興味をもって探検し、「まちのおすすめ」をたくさん見つけていた。
3	教室	「まちのおすすめ」かるたを作る。		自分たちのまちのよさを伝えたいという思いをもって意欲的に取り組んでいた。

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none">・夏から冬にかけて5回町探検を行い、児童が自分たちの町に興味をもつことができるように工夫した。また、拡大したマップを作成し、探検それぞれの地域を比較することができるようにした。・方面別に分け、それぞれの地域の特徴などを考えることにより、多くのよさを発見しやすくした。・探検の際に、一人ひとりに地図をもたせたり、探検の歌を歌ったりすることで、意欲をもって学習に取り組むことができるようにした。・かるたを作る際には、50音表などを用いて、スムーズにカルタを作ることができるように工夫した。
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none">・いろいろな町の特徴に関わることができるようにしたつもりであったが、児童の興味が偏ることがあった。身近な公園に興味をもって「かるたを作りたい。」と思う児童や、大きな建物や見た動物などに関心がある児童が多く、かるた作りにつなげる際に苦労した。
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none">・今まで暮らしていた地域でも、新たな発見があったと話す児童が多かった。また、学区の中でも、あまり行ったことがない場所も多かったようで、初めて知ることができたことも多かった様子であった。・公園を中心に探検を行ったことによって、放課後、友達同士で声を掛け合い、公園で遊ぶことが増えている様子が一部で見られ、友人関係を広げるきっかけとなった。
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none">・町の中に、教育的価値のある施設や場所があることや、「地域の材」を再確認することができた。
<p>(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)</p> <ul style="list-style-type: none">・今回は、児童がよく利用する公園や、電車の見える場所、商店街(駅や店があるにぎやかなところ)などを中心に学習を進めた。本校は、北・西側は土地が高いところで住宅地中心、東側は駅を中心とした店や文化施設のある場所、南側は大通りがあり交通量がとても多いところなど、方角で特徴が異なるおもしろさがある。今後は、3年生での町調べにつなげられる手立てを考えていくことが大切である。また、学習する規模が大きくなっていき具体物に触れることが、少なくなっていく。教科書や資料などを活用して学習していく中で、あたかもその場にいるような、自分事としてとらえることができるような授業づくりが必要であると感じた。・今回、カルタを作り、自分たちで楽しむことで学習を終えた。感染症の流行などもあり、交流は難しかったが、カルタを使った異学年交流も行っていくことができるとよいと感じた。